

## 評価項目一覧 兼 評価表

記載年月日：      年      月      日

評価項目	評価基準	配点	基礎点	加点	評価点	必須
1. 業務実施計画および内容						
業務実施計画の的確性	・入札説明書記載の業務内容と合致した提案が全ての項目になされており、その実施方法が明確に示されている。	15	5	—		○
	・業務実施にあたり、当該地域の地質を十分に理解し、掘削作業上の技術課題とそれを達成するための具体的な提案（工夫）がある。		—	10		
業務実施方法の実現性、明確性、妥当性（業務全般）	・実施計画は仕様書にある全体スケジュールと整合的であり、実現可能である。	13	5	—		○
	・再委託先（請負業者等）も含めた作業管理体制が、バックアップ体制も含め、具体的に提案されている。		—	8		
業務実施方法の明確性、妥当性（現場作業）	・掘削作業及び付帯作業が全て網羅され、提案書に記載されている。また再委託先（請負業者等）の作業についても整合性があり、もれなく提案されている。	12	3	—		○
	・使用する予定の掘削請負業者の掘削装置、機器の仕様は当該委託業務を実施するにあたり十分満足する仕様である。		3	—		○
	・使用する予定の再委託先（請負業者等）は、実績、会社規模・経営状態等から判断して信頼性に足る会社が想定されている。		3	—		○
	・使用する予定の再委託先（請負業者等）の提供する機器、物品の数量・質は予備を含め、十分である。			3		

2. 業務実施能力						
業務実施能力	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織の要員・体制は、十分である。</li> <li>・優れた情報収集能力を持っている。</li> <li>・業務の実施が困難になったときの人的補填等の支援体制がある。</li> </ul>	4	4	—		○
経営基盤	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組織の経営資源は当該業務遂行上問題なく、一般的な経理処理能力、保管体制が整っている。</li> </ul>	8	4	—		○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務を円滑に実施するために必要な経営資源を合理的かつ効果的に管理する能力（豊富な大規模プロジェクトの管理経験）を有している。</li> </ul>			4		
人員の技術力・資格	<ul style="list-style-type: none"> <li>・従事者は、業務を実施する上で十分な技術力・資格などを有している。</li> <li>・業務を管理する管理者の経験・知識は十分にある。</li> </ul>	8	3	—		○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当該業務を実施するための豊富な経験、高い技術力を有した要員を予備的な要員も含め必要な員数だけ有している。</li> </ul>		—	5		
3. 実績						
会社の経験・実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A)5000m級の坑井の掘削経験が多数ある。</li> </ul>	20	3	—		○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・B)大偏距坑井あるいは高傾斜井、水平坑井の掘削経験が多数ある。</li> </ul>		3	—		○
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・A)とB)両方の経験と実績があり、当該掘削に活かせる知見が豊富にある。</li> </ul>		—	14		
該業務に関する専門的知識・知見など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容全体を俯瞰し、当該プロジェクトを遂行するために必要かつ十分な知識・知見ならびに経験・技術力を有した要員（PMI認定資格者も含む）を多数有している。</li> </ul>	20		6		
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・業務内容に関する法的対応（許認可・申請など）の知識を持っている。</li> </ul>		2			○

	・法的対応（許認可・申請など）が予定通りに進捗するように関連省庁等と調整し、完結させることができる。		5		○
	・石油天然ガスの探鉱開発のオペレーターとしての豊富な経験を持ち、掘削ならびに付帯作業に必要な様々なサービスを管理する能力を持っている。	2			○
	・掘削業務内容に関する豊富な人的ネットワークを持ち、それを当該業務に活かせる素地がある。		5		
<b>合計得点</b>		100	40	60	

\* 提案書の評価点の最高配点を100点とし、評価点を与える各項目についての配点基準によって配点を行い、合計の技術点を得点とする。

\* 各項目の配点は、満点の場合、各項目に記載している点数となり、全く対応できていない項目の場合は、0点が配点となる（中間点の評価はある）。

\* **必須項目のうち、基礎点の要求が満たされない場合**、その提案書は**不合格**とする。

\* 価格点は、入札による評価の最高配点を50点とする。

\* PMI : **P**roject **M**anagement **I**nstitute